

和の心で日本と世界の架け橋になろう！

第32回 夏季中学生高校生セミナー

「令和」を担うのは君だ！堂々と「日本」を語れる若者になろう！
中高生の皆さんのチャレンジを待っています！

来年の東京オリンピックは、日本の良さを伝え、世界と友好を深める絶好の機会です。オリンピックイヤー記念文化交流事業として、来夏の中高生セミナーでは、ASEAN留学生をお招きして、「日本」を語り、友好を深める「おもてなし交流」の企画を計画中です！交流会の成功に向け、世界に日本文化を伝える大切を共に学びましょう！

令和2年

8月9日(日)・10日(月・祝)

(10時開会)

(16時頃閉会)

※今回は、宿泊ではなく、2日間ご自宅から通っていただく行事となります。

※コロナウイルス感染対策として、マスク着用、アルコール消毒、換気等の対策を行っていきます。

※遠方の方はオンライン（ZOOMを使用）での参加もできます。

オンラインでパネル
ディスカッション



世界からみた日本の
伝統を発見しよう！

会場

平塚八幡宮

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町1-6

参加費

4,000円

(オンラインの場合は2,000円)

ゲストスピーカー ナザレンコ・アンドリー氏
(ウクライナ出身。留学生として来日し、ウクライナから見た日本の安全保障問題等に提言している。著書に『自由を守る戦い』明成社)

主催・申し込み先

認定NPO法人まほろば教育事業団
〒153-0042 東京都目黒区青葉台4-5-6-102
TEL 03-3485-6554 FAX 03-6912-1720
Email info@mahoroba-ed.org

申し込み書

ふりがな
氏名 _____ 性別 男・女 生年月日 平成 年 月 日 血液型 型

学校名 _____ 学年 _____ 年 _____ 電話 _____

住所 〒 _____ 緊急連絡先 _____

※参加希望の日程を○で囲んでください

★2日間とも参加 / ★オンラインで参加1日目導入講話・パネルディスカッション・講話I

2日目講話II・おもてなし交流企画に向けたディスカッション

申し込み締め切り：8/7(金)

まほろば教育事業団 FAX 03-6912-1720

※ご記入いただいた個人情報は当セミナーのご案内、主催団体からの各種ご案内以外には使用いたしません。また第三者に提供することは一切ありません。

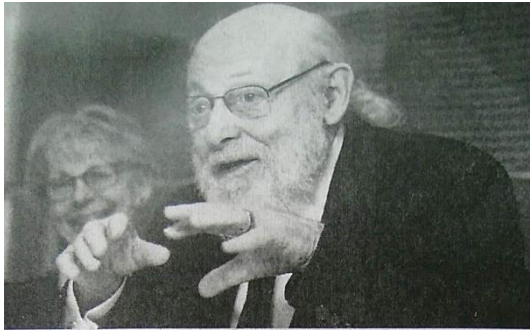


世界の人々に伝えたい、日本の心



東京オリンピックの舞台・明治神宮外苑。明治神宮ご鎮座100年の節目に、明治の心を「永遠の森」として100年後の後世に伝えようとした当時の11万の青年たちの思いを胸に・・・

自然を愛し、人々の心をつなぐ和歌の道に励まれた 明治天皇の御製（和歌）を世界へ伝えよう！



なんと、昭和39年（1964年）の東京オリンピックでも、日本を訪れた世界の人々に明治天皇御製の英訳が配布されていた!!

The spacious sky spans serene and clear so blue above oh, that our soul could grow to become so open.

Q、この英訳のもとになった御製は何でしょう!?

正解はセミナーにて!

昭和39年（1964年）に訪れた世界の人々に明治天皇御製を英訳して伝えたハロルド・ライト氏（88）
本セミナーでは、明治神宮のおみくじ「大御心」の英語版にも記載されている、ライト氏の英訳をみなさんと読み味わいます。

セミナーの主な内容



1日目（8/9）

- ・導入講話「言葉の力を大切にしよう」
- ・ゲストスピーカー・アンドリー氏を交えてのオンラインでの交流
*日本の神話をウクライナ語に翻訳する活動をされているアンドリーさん。外国からみた日本文化について意見をきける貴重な機会になります。
- ・講話Ⅰ・和歌と日本人～日本文化のいのちのバトン～
*講話Ⅰでは、主に明治天皇の詠まれた御製を中心に皆さんと読み味わい、和歌の心豊かな世界を体験できます。千年以上も昔から大切に歌い継がれてきた和歌文化のバトンが私たちに今託されていることに気づかされる、感動の講話です。

2日目（8/10）

- ・平塚駅～神社までの清掃活動
- ・講話Ⅱ・世界をつなぐ明治天皇御製
*ベトナムの元国家主席が上皇・上皇后両陛下をお招きしての晩餐会で、明治天皇御製「友」を紹介され、両国の友好の歴史に重ねました。講話Ⅱでは、ベトナムの独立のために立ち上がった若者と、若者たちを支えた、ある日本人医師との絆の物語に迫ります。
- ・おもてなし交流企画に向けたディスカッション
*来夏の中高校生セミナーの企画でもある「おもてなし交流」。ディスカッションでは、2日間のセミナーで感じたことをみんなで共有し合い、ASEANからの留学生にどんなことを伝えていきたいか、話し合います。

